

碁老連 ニュース

第40号

碁老連の目的

ボウル防止のために、老人囲碁同好者の誰もが
「碁を樂しまむこと」が出来ぬよう、機会と場所を
確保するために相談会、開幕を通じて競争
を図り、更には、より良き福利社会の建設に貢献
することを意願とする。

発行日	平成5年5月8日
発行所	八王子の碁老連にも老人連合
〒	193 八王子市初大町1434-46
FAX	(0426) 66-3754
発行人	熊崎正一

第3回ボウル停止のための格闘囲碁大会

開催日時 平成5年4月11日午前9時
 会 場 由井市民センター（片倉町2380-3, 電35-8025）
 主 催 由井寿囲碁同好会（会長 熊山和英）
 協 効 八王子の碁を楽しむ老人連合（碁老連）
 参加資格 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院、読売新聞八王子支局
 他の由井車路所管内及び、練町、台町、万町、上野町、立安町に
 在住している60才以上、10級以上の囲碁爱好者
 600円（弁当、パン各付）
 競技方法 決勝トーナメント別に入賞者（3位まで）を決定し、賞状を授与する。
 特 成績により下記大会に推薦する。
 (1) 7月4日開催の八王子大会
 (2) 7月開催のNTT碁老連大会

競技成績

Aクラス（60歳以上）成績表

予選

優勝

決勝戦
森田

三位決定戦

小林

翠優勝
山森田

優小
本杯
繁吉晃

優奥小森
本山林田
繁和吉晃

2	1	3	0	2	1	0	2	1	3	計	勝敗
○	X	0	X			○	X	④	○	勝敗	三回戦
早	加	奥	森	櫻		明	森	不	局者		
川	森	山	本	田		石	田				
○	X	④	X	0		X	X	0	0	勝敗	二回戦
春	奥	不	早	山		森	小	菊	加	勝敗	
田	山	戦	川	日		林	地	廣	者		
X	○	○	X	④		X	○	X	○	勝敗	一回戦
昭	琳	菊	復	森		加	森	小	早	対局者	
石	森	吉	義	本		山	藤	田	林	川	
11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	ND
森	横	明	優	菊	奥	猪	養	加	早	小	氏
田	田	山	石	本	地	山	田	藤	川	林	名
金	勝	敏	繁	喜	次	和	信	高	礼	久	加
告	利	春	吉	節	英	也	慶	慶	晃	久	者
7	5	4	5								

(1)

Bクラス(2級・3級)成績表															予選	
優勝		決勝戦													勝数	
中島		中島													三回戦	
三位決定戦		中島													二回戦	
和田		和田													一回戦	
中島		中島													順位	
中村	和田	中島	和田	中島	和田	中島	和田	中島	和田	中島	和田	中島	和田	中島	参 加 者	
梅	平	恒	清	平	義	平	達	久	保	代	田	東	進	原	氏名	
雄	一	一	人	一	三	雄	一	人	一	九	萬	治	雄	也	姓	
3	2														級	

Cクラス(初級・準初級)成績表

Cクラス(初級・準初級)成績表															予選	
優勝		決勝戦													勝数	
阿部		阿部													三回戦	
三位決定戦		阿部													二回戦	
植松		植松													一回戦	
高植 木 正 司 新		高植 木 正 司 新													順位	
高	植	木	正	司	新	高	植	木	正	司	新	高	植	木	参 加 者	
植	松	四	四	正	司	松	松	木	正	司	新	植	松	木	氏名	
木	木	一	一	四	四	木	木	木	一	一	一	木	木	木	姓	
新	新	一	一	四	四	新	新	新	一	一	一	新	新	新	級	
"	"	初	初	"	"	初	初	初	"	"	"	初	初	初		

(2)

第3回ボウズ上のための格闘棋由木大会

開催日時 平成5年4月25日午前9時
 会場 由木市民センター（下抽木648, 館76-8123）
 主催 催 由木寿賀同好会（会長 吉成進）
 芸術 催 八王子の墓石業者老人連合（墓老連）
 後援 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院、
 調壳新岡八王子支局
 参加資格 市の由木中央事務所と由木東事務所管内に
 在住の方60歳以上、10級以上の団碁爱好者
 参加費 600円（弁当、パック茶付）
 競技方法 5クラス別ヒビ入賞者（3位まで）を決定し、
 償状を授与する。
 特典 成績により下記大会に推薦される。
 (1)、7月4日開催の八王子大会
 (2)、9月開催のNTT教老年碁碁大会
 競技成績 次の通り。

Aクラス 決勝戦

		優勝	
		吉成	
三位決定戦	益谷	三位	
信紅	細谷	信	神保
鍵木	田井	鍵木	吉成
民	平塚	民	鍵木
峻	6	峻	大進
6	5	5	6

Cクラス（初級・準初級）成績表

予選			
0	3	2	2
X	④	0	0
和	不	番	益
田	戦	西	谷
X	0	X	④
益	和	荒	不
平	田	木	戦
X	0	0	X
荒	木	番	益
不	和	益	和
西	田	谷	谷
木	番	谷	田
益	木	田	平
和	和	谷	益
開	用	木	田
好	用	好	開
好	好	好	好
三次	司	三	次
初競	初初	初	初競
		ND.	
		參 加 者	
8	7	6	4
番	荒	木	和
西	不	和	益
木	木	益	木
番	番	谷	谷
開	開	田	谷
好	好	好	好
好	好	好	好
三次	司	三	次
初競	初初	初	初競
		參 加 者	
1	1	1	1
取	番	谷	谷
津	番	田	田
井	井	谷	井
井	井	井	井
正	正	正	正
雄	雄	雄	雄
功	功	功	功
薰	薰	薰	薰
"	"	"	"
"	"	"	"
"	"	"	"

(4)

Dクラス決勝戦

		優勝	
		勝又	
三位決定戦	細谷	三位	
細	松本	細	勝
優勝	谷	谷	又
細	松	細	勝
谷	本	谷	又
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井
井	井	井	井

A 17人(4級以上)成績表

2		3	1	2	1	計	勝數	予選
X	0	③	0	X	細			
信	鶴	不	神	吉	村	高		
紅	木	戦	保	成				三回戦
0	④	X	0	X	細			
神	不	善	相	鶴	村	高		
保	戦	成	田	木	吉			二回戦
⑤	0	X	X	⑥	細			
鶴	信	指	吉	神	氏	高		
新	田	田	成	保	大	名		
日	木	信	成	保	良	若		
昇	民	昇	也	進	夫			
5	"	6	4	"	5	級		

D 17人(2級~4級)成績表

2		3	2	1	1	計	勝數	予選
0	③	0	X	X	細			
勤	不	勝	松	細	村	高		
橋	又	又	本	谷	吉			
X	0	④	X	0	細			
勝	高	不	田	松	吉			
又	橋	戦	部	本	高			
⑤	0	X	0	X	細			
不	鶴	細	鶴	高	村	吉		
戦	又	又	谷	吉	吉			
7	9	8	2	1	HQ.			
松	新	田	細	小	高	勝		
本	井	部	谷	鶴	又	氏		
正	井	光	鶴	流				
天	切	真	其	司	葉	名		
11	"	"	3	4	3	級		
						者		

E 17人(5級~10級)成績表

B 17人(2級~3級)成績表 予選

3		1	1	0	2	2	2	0	計	勝數	予選
0	0	X	X	0	X	0	X				
鶴	大	川	高	王	鶴	佐	又	村	高		
兵	和	至	吉	鶴	佐	又	村	吉	吉		
⑥	X	0	X	0	0	X	X				
不	戦	支	吉	鶴	大	川	高	村	高		
戦	木	支	吉	鶴	和	近	吉	村	吉		
0	X	鶴	吉	0	0	X					
戦	越	王	吉	鶴	吉	佐	又	吉	吉		
木	坂	吉	吉	鶴	吉	佐	又	吉	吉		

E 17人(5級~10級)成績表 予選

2		1	1	3	3	1	計	勝數	予選
X	×	③	0	④	0	鶴			
飯	尾	不	小	不	鶴	村	高		
兵	家	戦	吉	鶴	吉	吉	吉		
④	X	⑤	0	0	X				
尾	不	松	不	細	小	鶴	吉		
家	坂	吉	吉	鶴	吉	吉	吉		
0	X	X	0	0	X				
飯	小	鶴	細	尾	松	村	吉		
木	川	田	谷	家	本	吉	吉		

(5)

東京都老人クラブ連合会
会長 細嶋源蔵様

平成5年4月16日

八王子の墓を樂む老人連合
会長 熊崎正一

ボケ防止に関する要請の件

高齢化社会と云われている今日、老人福祉事業関係で「国や自治体に対する大変な負担をお掛けしており、特に、ボケ老人問題に関しては対策を着実に進めていくような現状において、老人自体が何を対応策を講じようとしているかの状況の大事視している傾向が見受けられる。

然しながら、この不思議な現象は過度における老人生活の環境による惰性のようなものですが、今後はこの不思議なことを云つていい状況ではありません。即ち、これから老人生活の在り方については「恩いやり」とか「ゆとりある生活」等の言葉に甘えないで各自自負の努力により老後の生活環境を改善するためには老人パワーを長いに發揮すべき時機が到来したのではないかと思料致しております。

この際、老人パワーの発揮について具体的に説明させて頂きますが、老人生活の規範として「感謝と奉仕」の観念を涵養し、何事によろが奉仕の気持ちで措置することにより、行政当局の福祉政策に対する感謝の心で対応することになるのではないかと想うが。

このような考え方に対する反対の方があるかも知れませんが、要は、今後の人生について、目標を定め、意義のある生活を維持することにあります。然しながら、若々老人の能力には限界があり余り高望みは期待出来そうもないませんので、無理なことを考へる必要もありませんが、とりあえず現在問題となっている「ボケ老人対策」に関しては、若々自身の問題であり、ボケ老人にならないように努力することが若々老人に与えられた使命だと確信しておきます。

以上のような主旨により、去年1月29日付で、八王子市長渡辺重雄殿宛の「ボケ防止のための啓発運動推進に御協力が陳情の件」(別途添付第1号を参照下さい)と、4月7日付で、八王子市老人クラブ連合会長小野良一殿宛の「ボケ防止に関する要請の件」(別途添付第2号を御参照下さい)を提出致しましたが、本件は、全国共問題となりますが、企画に申しあらのが本筋からいましが、そのような大袈裟なことについては、時間的に緊急を要する問題ですから当座の間に合わせなくて済みます。

といつても、八王子市で早急に実施し、都内全域で採用して頂きたいと念願している次第で、それが如何なものでしょうか。

貴連合会の御意向に沿り系統を述べて頂きましたので、よろしく御願い申し上げます。

以 上 (次葉へ)

(6)

(前案より)

別途添付物

- オ1号 1月29日付、八王子市長波多野重雄殿宛「ボケ防止のための啓発運動推進に御協力お陳情の件」
- オ2号 4月7日付、八王子市老人クラブ連合会長小野良一殿宛、「ボケ防止に関する要請の件」
- オ3号 金子滿雄先生著「老人人生痴呆の正しい知識」
- オ4号 斎茂漢先生述「ボケ防止と園墓」
- オ5号 天神義照先生著「園墓のあれ程の灰人生」
- オ6号 暮光連ニュース(オ23号、オ36号～オ39号)

< >

東京都福祉局
局長 稲垣正巳様

平成5年4月16日

八王子の墓を象徴する老人連合
会長 熊崎正一

ボケ防止に関する陳情の件

高齢化社会が進む中で、ボケ老人問題が国の重点政策として挙り上げられていくにも拘らうが、未だに予防対策は確立していない。その理由として想像されることは、アルツハイマー病に関する原因が解明されていないと云うことではないでしょうか。然しながら、医学専門家や医科大学研究室等では、早期の痴呆症は左脳刺激による「ハビリテーション」効果が認められ多くの実験結果を、昭和63年当時より本やテレビ、新聞、情報誌等で盛んに発表されておりますが、厚生省では、ボケ老人対策で苦勞しているにも拘らうが、どうして予防問題を挙り上げられないのが不思議でなりません。アルツハイマー病の原因解明を得ていては、毎年の如人累増しているボケ老人に対し、無責任で切なとの批判が、老人だけではなく一般国民の間からでも問題化することは必然の情勢と云わざるを得ません。暮光連では、平成元年の設立当初より一直してボケ防止運動を推進して参りましたが、ボケ予防に関する国の方針が確立していないために、八王子市では正式に挙り上げて復けません。已もを得ないので、今年よりボケ老人問題は、老人自体が取り組まねばならぬとの主旨の元に、八王子市老人クラブ連合会ヒヤドゥいすみことに決定し、4月7日付で、八王子市老人クラブ連合会長小野良一殿宛「ボケ防止に関する要請の件」(別途添付オ1号を印参照下さい)を提出しましたよう次次オイ。

(7)

(前業より)

然しながら、関係者の方より八光連が単独で採用を決定する事には、「都内域に影響を及ぼすことによるので、色々と差し障りがある懸念があるのではないかとの御意見を伺いました。

基光連としては、東京都全域で実施されることを念願致しておりましたので、
意見に従い早速4月16日付で「東京都老人クラブ連合会長細嶋源蔵殿宛て」
「ボケ防止に関する要請の件」(別途添付オ2号を御参照下さい)提出しました
が、採用が遅れれば遅る程懐性病が宏むることになり、監督官庁で「この
福祉局長殿宛に本陳情書を提出することに致しました次第です。

街多化中恐縮ですが、下記3件に因る御検討頂きまして特別な御配慮頼
りたいと存じますのでよろしく御頼み申し上げます。

記

1. 八光連に対する要請の件について

- (1) 八光連に「ボケ防止対策年観会」設立の件
- (2) 八光連に園基部を新設し、既存のゲートボール部と共に2本柱で
ボケ防止に対する件

2. 都光連に対する要請の件について

- (1) 八光連のボケ防止事業の新規開設に御協力を御願ひうる件
- (2) 八光連の施設案を都光連で採用に因る件

3. 八王子市に対する陳情の件について(別途添付オ3号を御参照下さい)

- (1) 基光連の不規則運動に協力の件
- (2) 公的施設に園基設備を充備する件

以上

別途添付物

オ1号 4月7日付、八王子老人クラブ連合会長小野良一殿宛、
「ボケ防止に関する要請の件」

オ2号 4月16日付、東京都老人クラブ連合会長細嶋源蔵殿宛、
「ボケ防止に関する要請の件」

オ3号 1月29日付、八王子長瀬重雄殿宛、「ボケ防止のための啓
発運動推進に御協力方陳情の件」

オ4号 金子瑞雄先生著「老人性痴呆の正しい知識」

オ5号 折枝肇先生著「ボケ防止と園基」

オ6号 天川義照先生著「園基の読み難か灰人生」

オ7号 基光連二会(オ23号、オ36号～オ39号)

八王子市との懇談会の件について

1. 日 時 平成5年4月24日(土曜日)午前2時～夕時
 2. 会 場 総合福祉センター — 大きな会議室
 3. 参加者 市側は、総合福祉センター — 大川保良殿
 募集連携は、募集連携員2名、各地区の団体基層好会の役員各3名
 (由木地区は2名)で23名、会議25名
- 議事は、市議会議員町田照良先生が議長を熊崎が司会を務めましたが、市側の開催部長さんと町田議員が中心となって、予定を変更し、各回の会毎に現況報告と要望事項のみに留め、直間関係は見送らせて頂きました。
- 以上のようなくじく終った懇談会について次の通り御報告申上げます。
- (1) 3月中旬に町田先生より、「団体の普及を団結ため」として市の担当者と各地区の団体基層好会の役員との意見疎通を図つてはどうかとの御申し入れがあり、大変有難い御施設で、よろしく御願いしましたと申し上げました。
 - (2) 期日について、先生は「アーバー」を提案されました。募集中の方があついて土曜日を希望されました所、市側に休日参加を求めても無理なよう見えたためか、何とか努力してまとまつたので前記のよう次回に改めた次第です。
 - (3) 今回の失敗は、次回以降は対象者の不参加によるもので大いに反省致しております。
 1. 町田先生の「団体の普及と団結との目的に対し、市の開催御要請の趣旨以上」「されど止間題に困る市との懇談会実績の伴」と明記し、担当者の御出席に悪い影響を及ぼした。
 2. 町田先生の御意方に反し、募集連携の都合のみを考慮して土曜日を主張した。
 以上のように、募集連携の立場も併々方、相手方に對する配慮にも欠けており、年前勝手反振舞による非難を受けても理解の余地がありません。
 今度は、町田先生には大変お詫びを申します。誠に申説あり難いから御要請を申し上げましたが、御多忙な大川さんにまで頭を反ほし感謝しておりますが、恐ひながら御了承下さい。 小生を80歳を超えて、いよいよボランティアが苦になってきたのですが、今後は少しだけ参りながら御容赦下さい。

団体対抗戦参加者(4回戦、5月16日)

所属段位	氏名	所属段位	氏名	所属段位	氏名
北野		元八王子		中野	
6 6	伊藤 一	6 6	山下 则文	6 6	木島 雄治
5 5	安田 実之	5 5	在原 正欣	5 5	佐藤 真人
4 4	佐木 豊	4 4	片岡 正雄	4 2	石山 徳義
3 3	山本 林	3 3	西 小堀 二	3 2	木本 亮
2 2	久保 方巻	2 2	山田 明	2 2	牧 駿
初 初	横田 正	初 初	山崎 稔	初 初	小幡 久幸
表	井	大和田		由井	
6 6	市川 日星	6 6	高田 猛男	6 5	花井 進
5 6	城 長次郎	5 4	佐藤 淳次	5 3	福田 伸
4 5	長谷川 忠	4 4	遠藤 成章	4 2	鶴嶋 道雄
3 3	大河原 樹	3 3	安藤 久雄	3 初	阿部 博
2 3	中井 健	2 2	根本 忠紀	2 初	佐田 国男
初 2	鷲田 公明	初 初	宮原 木治	初 初	深井 駿一
表	木				
6 4	平山 審之	6 6	若林 進		
5 3	石井 正之	5 5	神保 太二		
4 2	松井 駿	4 5	松田 実		
3 2	篠谷 伸男	3 3	越後 葉華		
2 2	市川 隆一	2 初	石田 真鳴		
初 初	石取 遼	初 初	安部 実男		

(9)

北野	市川
東野	元八王子
大和田	木本
中野	由井

注: 東側は主催チーム

田体村抗戰成績表 (3回戦 4月18日)

由木4-人(勝率1)

城川4-人(勝率2.5)

名 別	城川	6	5	4	3	2	初	勝 計
		達内	梅田	藤田	奥村	吉浦	西瀬初	
6	神保	5	X	X	X			0
5	朝日	5	X	X	X			0
4	音蔵	4	X	0	X			1
3	福屋	2			0	0	0	3
2	佐久木	2			0	X	X	1
初	荒木初				0	X	X	1
勝 計		3	2	3	0	2	2	12/6

元八4-人(勝率2)

大和田4-人(勝率1.5)

名 別	大和田	6	5	4	3	2	初	勝 計
		達谷	上野	西宮	久戸	野口	雲林院	
6	近江	5	0	0	0			3
5	高橋	5	0	X	X			1
4	船橋	5	0	0	0			3
3	横須	3				X	X	0
2	清水	2				X	0	0
初	西遊初					X	X	0
勝 計		0	1	1	3	2	1	8/10

甲井4-人(勝率0.5)

北野4-人(勝率1.5)

名 別	北野	6	5	4	3	2	初	勝 計
		伊藤	中島	山本	藤田	西宮	佐藤初	
6	花井	5	0	X	X			1
5	黒山	5	0	X	0			2
4	福田	3	X	0	X			1
3	片岡	3			0	0	X	2
2	福島	2			0	X	X	1
初	吉田初				0	0	X	2
勝 計		1	2	2	0	1	3	9/9

長原4-人(勝率1)

中野4-人(勝率2)

名 別	中野	6	5	4	3	2	初	勝 計
		坂本	中田	藤本	牧	大木	布施初	
6	小西	6	0	X	0			2
5	佐藤	5	0	X	X			1
4	平山	4	0	X	0			2
3	山崎	2			0	X	X	1
2	宮原	2			X	X	X	0
初	尾取初				X	X	0	1
勝 計		0	3	1	2	3	2	11/7

(10)